

# 現実に即し合理的駐車規制に

## 交付金、算定式見直しを要望

### 自民党東京都連に要望

東ト協

東京都トラック協会(大高一夫会長)は9月25日、自民党東京都支部連合会(石原伸晃会長)に対して平成27年度特別要望書(東京都)を提出し、当面の最重要課題になっている燃料高騰対策や、駐車規制の緩和などを要請した。自民党都連による国家予算・税制改正等要望聴取会が同日、自民党本部で行われたもの。あわせて全日本トラック協会の27年度税制改正・予算に関する要望書を提出し、業界要望に理解を求め早期実現を訴えた。

同日は大高会長をはじめとした各副会長、および税制金融各副委員長らが自民党本部を訪れて要望。石原都連会長が要望聴取に先立ってあいさつし、「燃油高騰の輸送事業への影響が激しい」と強い懸念を示した。大高会長は、まず中型免許制度問題に関して「解決に向けた方向性が示された」と感謝の意を示した上で、改めて業界を取り巻く経営環境の厳しさを指摘。

「規制緩和以降、運賃が年々下落する一方で、これとは逆に、安全・環境」



自民党に要望



東ト協  
トラックの日  
本部イベント  
BO-SAI EXPO 2014

# 旧暫定税率廃止など 燃料高騰対策を

規制の相次ぐ強化などによる大幅なコストの増大が続き、経営は悪化の一途を辿っている」と訴え、この中で燃料価格が高騰・高止まりしていることから、業界要望の早期実現に理解を求めた。特別要望事項は、先に

東京都議会3党に提出した要望と同様で、公共交通機関として都民生活を支えている東ト協会員の事業の発展・向上をはじめ、物流事業者に対する駐車規制の緩和、燃料高騰対策として軽油引取税・旧暫定税率の撤廃など11項目と、運輸事業振興助成交付金の適正な交付額措置の合計12項目。具体的な要望内容については、税制金融委員長天野智義副会長が説明した。

天野副会長はまず、トラック輸送の公共交通機関としての位置付けを明確化し、バス・タクシーと同様な施策を講じるよう要望。

その上で、緊急に取り組みを求めるとして「駐車規制の見直し緩和を挙げ、集配業務の遂行に最低限必要な15分から20分程度の駐車を認めるなど、合理的な駐車規制や営業用トラックの公共性や資格差措置の必要性などを見直すよう求めた。

現状トラック用のパーキングメーターなどが全不足している状況にあり、東ト協のアンケート調査では駐車10分以内で違反とされた事例が全体の8割にも上り、集配業務に大きな支障を来す状況にあるからだ。

また燃料高騰対策について、中小企業対策として軽油・旧暫定税率の廃止、もしくはトリガー条項(課税停止措置)の復活による軽油価格の引き下げを求め、あわせて事業者が活用しやすい補助制度の創設を要望した。

軽油価格の高騰・高止まりによる燃料費の増大が「経営の非常な負担となっており、いわば走れば走るほど赤字」の状態と窮状を訴え、高騰対策の早期実現を求めた。

さらに交付金について、営業用トラックの公共性や資格差措置の必要性

東ト協は、今年の「トラックの日」(10月9日)本部イベントとして10月4・5日、「BO-SAI EXPO 2014 in 豊洲」(会場Ⅱららぽーと豊洲)に協賛・ブース出展し、都民生活を支える「緑ナンバートラック」の役割などをアピールした。会場1階フロアにブース出展し、ビデオやパネル展示などで交通事故防止や環境保全、さらに災害時における救済物資の緊急輸送などの取り組み

を紹介。一方、屋外エリアにはトラックを展示。運転席に乗っての視界体験や緊急輸送などの取り組み



インタビューを受ける彦田副会長

念の写真撮影を行うなど、多くの人たちにトラックに親しんでもらった。

あわせて、簡単なトラッククイズやスタンプラリーを行い、訪れた多くの親子連れなどにノベルティの「銀イオン・ウエックティッシュ」を配布。子供たちには「アニマルレスキューホイッスル」をプレゼントした。初日の4日には、TBラジオ・95.4キヤース

「多くの都民に生活支える役割アピール」

「旧暫定税率廃止・停止を」

燃料高騰対策の実現に賛同する多くの署名が集まり、全日本トラック協会の集計(10月5日現在)によると、署名数は195万3199人と目標の2倍近くに達した。

燃料価格の高騰・高止まりが続き、これに伴う燃料費の増大が事業経営を直撃する中、東ト協では7月の常任

「第1回「本部集団健診」受診申し込み追加募集」

東ト協は、平成26年度第1回「本部集団健診定期健康診断」(11月15・16日/東ト総合会館で実施)について、受診申し込みの追加募集を行って

「10月31日まで」

定期健診の受診率向上

受診対象は、会員事業

「第1回「本部集団健診」受診申し込み追加募集」

10月31日まで

受診は、原則として各時間帯ごとに先着順(空き枠がある場合、申し込み期限以降も受付)。

※申し込みは「定期健康診断受診申込書(本部健診用)」に記入の上、業務課にFAX送信。

▽問い合わせ・申し込み先Ⅱ東ト協運行管理部 業務課(☎03・3359・6257、FAX03・3359・4983)。

紙面あんない

東ト協物流政策・労務厚生各委開く多彩に「トラックの日」PR活動

多摩支部が交通事故・労災防止大会

江戸川支部が安全運転競技会

先進環境対応車補助の要件緩和

7 6 5 5 4

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用

# 「旧暫定税率」めぐる現実

今年も、来年度の税制改正をめぐり、本格的な議論が始まる時期を迎えつつある。

トラック運送業界がとりわけ注目するのは、軽油引取税・旧暫定税率がどうなるかだろう。軽油価格が高騰・高止まりし、燃料費の増大が収益を大きく圧迫する中、業界の表現を借りれば、「事業存続の危機」が眼前にあるからだ。

このため、全日本トラック協会が各都道府県トラック協会と連携し、燃料高騰対策を求める署名活動を展開した。

具体的な要望事項は、軽油・旧暫定税率の廃止、少くとも「トリガー条項」の凍結解除による課税停止措置の発動、発動されれば、価格引き下げにつながる

## 燃料高「課税停止」発動水準

## 緊急対策として議論の俎上に

「トリガー条項」は、民主党政権時に価格高騰時の緊急対策として講じられた、旧暫定税率の課税を停止する措置。その発動要件は、ガソリン価格が3か月連続で1リットルあたり166円を超え、かつ、ガソリン価格が1リットルあたり166円を超えてから1か月以上経過することである。

### サイドミラー



業界が署名活動までして停止措置の発動を求め、このためだが、政府与党の対応を見る限り、現状は業界にとつて「残念ながら」と言わざるを得ない状況にある。経済産業省や国土交通省の要望した。

省の平成27年度税制改正の要望には、燃料課税見直しは盛り込まれていない。与党議員からも、「トリガー条項」に関して踏み込んだ発言は聞かれず、議論の俎上に乗っていないのが実情だ。

夏場以降、ガソリン価格はひと頃より、やや値下がりしたが、それでも10月6日時点で、1リットルあたり166円。依然として「トリガー」の要件に該当する高値水準が続いている。

さらに今後、年末にかけての輸送繁忙期を迎え、加えて最近の円安進行の影響により、燃料価格の再上昇が懸念される。それだけに、税制改正をめぐり議論が本格化するのではないか。(Y)

## 細田議連会長らに要望 自動車関係税など軽減を

全日本トラック協会は、平成27年度税制改正・予算に関する要望活動を展開しており、9月24日には自民党の細田博之幹事長代行(トラック輸送振興議員連盟会長)や、坂井学国土交通部会長に対して、業界要望の実現を要請した。

同日は、全ト協の坂本克己副会長と福本秀爾理事長が相次いで両氏を訪れ要望したもので、燃料価格高騰・高止まりで厳しい経営環

境にある業界の実情を訴え、自動車関係諸税の簡素化・軽減や高速道路料金の負担軽減などを要望した。

### 交通政策審

## 自動車行政の展開に関する小委設置

国土交通省は、交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会に「豊かな未来社会に向けた自動車行政の新たな展開に関する小委員会」を設置し、9月24日に第1回小委員会を開催した。

小委員会は、委員長の山内弘隆一橋大学大学院教授をはじめ、学識者など委員14人で構成。初

## 交通情報

### 東名集中工事 昼夜連続車線規制

中日本高速道路は東名高速道路の集中工事に伴い、10月20日午前零時から31日午後12時まで、東京IC〜豊川IC間の上下線で昼夜連続の車線規制を行う。

東名集中工事の詳細は、「2014年東名集中工事」ホームページ(http://omei-info.com)へ。

### 10月26日開催 日本トリアスロン選手権

### 臨海副都心で交通規制

第20回日本トリアスロン選手権(2014東京選)が10月26日に開催されるため、お台場海浜公園など臨海副都心地域で交通規制が実施される。

## 中央環状線が全線開通へ

### 27年3月完成

### 環状品川線

東京都と首都高速道路が共同で建設していた、中央環状品川線(山手トンネル/高速湾岸線/高速3号渋谷線)が、平成27年3月に開通する。



最も内側の中央環状線が全線開通し、待望の三環状の最初のリングが完成する。今回開通するのは、高速湾岸線・大井JCT(ジャンクション)と大橋JCTを接続する約9.4キロ。往復4車線の自動車専用道路で、設計速度は時速60キロ(JCT:出入口/時速40キロ)。これに伴い、首都圏の高速道路ネットワークが効率良く機能し、都心環状線などの慢性的な渋滞緩和や、一般道路の混雑緩和などが期待される。

エネルギー・フロンティア TOKYO GAS

NGVを選ぶことが  
地球の未来を変える。

- 天然ガスを燃料とするNGV(天然ガス自動車)は、燃料多様化によりエネルギーセキュリティに貢献
- 天然ガスの可採年数は250年程度(出典:IEA World Energy Outlook 2011)
- 天然ガスは燃やしてもSOxや黒煙を発生しないクリーンなエネルギー

おかげさまで  
**40000**台突破

東京ガス株式会社 NGV事業部 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 TEL.03-5400-6772 http://eee.tokyo-gas.co.jp/ngv

日本の天然ガス自動車普及台数は、4万台を突破いたしました。(10/20/2014)

# 激甚災害融資 燃料高騰特別融資

公募期間  
10月31日まで

全ト協

全日本トラック協会  
は、中央近代化基金によ  
る平成26年度燃料高騰対  
策特別融資の追加公募、  
および激甚災害融資の公

募を行っている。  
期間は、いずれも10月31  
日まで。申し込みは、各  
都道府県トラック協会  
(以下、地方協会)を通じ  
て受け付けている。

豪雨による激甚災害で、  
次のいずれかに該当する  
各地方協会加入の貨物自  
動車運送事業者、および  
その共同体であり、商工  
中金と取引資格のある者。  
①事務所もしくは主要  
な事業用資産の全壊、半  
壊、その他これらに準ず

る被害を受けた者。  
②今後2か月の運送収  
入または輸送トン数が、  
前年同期と比べ20%以上  
の減少が見込まれる者。  
・融資対象資金Ⅱ被害  
を受けた事業者の経営安  
定の確保を目的とした事



激甚災害融資の公募期間が10月31日まで。申し込みは、各都道府県トラック協会(以下、地方協会)を通じて受け付けている。

業の再建、または正常  
な操業維持に必要な、  
①設備資金(物流・福  
利厚生施設の整備、車  
両・荷役機械の購入、  
その他これらに準ずる  
もの)、②運転資金。  
・融資限度額Ⅱ個別  
企業体5千万円、共同  
体1億円。  
・利子補給率Ⅱ個別  
企業体・共同体ともに  
年0.6%。

【燃料高騰対策特別融資】  
・追加公募枠15億円。  
・融資推薦対象者Ⅱ各  
地方協会加入の貨物自動  
車運送事業者、およびそ  
の共同体、持株会社(傘下  
の貨物自動車運送事業者

## 11月は 下請取引 推進月間

公正取引委員会と中小  
企業庁は下請取引の一層  
の適正化を図るため、毎  
年11月を「下請取引適正  
化推進月間」として、下  
請代金支払遅延等防止  
法(下請法)の普及・啓発  
を行う。

期間中、「下請取引の  
適正化に係る要請文書」  
を親事業者および事業者  
団体に発出するほか、「下  
請かけこみ寺」の利用促  
進、下請取引適正化に向  
けたシンポジウム・セミ  
ナー・講習会などを開催  
する。

に係る資金調達に限る)  
で、商工中金と取引資格  
のある者(予定含む)。  
・融資対象資金Ⅱポ  
スト新長期規制適合車  
かつ27年度燃費基準を達  
成した車両の導入に必要  
な設備資金。  
・融資限度額Ⅱ個別  
企業体・共同体ともに3千  
万円(各地方協会の限度  
額とは別枠)。  
・利子補給率Ⅱ個別  
企業体・共同体ともに年0.  
9%。  
なお、全ト協では各地  
方協会のポスト新長期規  
制適合車導入融資を優先  
的に利用するよう呼びか  
けている。

今年度の推進月間キャ  
ンペーン標語は「信用は  
適正払いの積み重ね」。  
期間中、「下請取引の  
適正化に係る要請文書」  
を親事業者および事業者  
団体に発出するほか、「下  
請かけこみ寺」の利用促  
進、下請取引適正化に向  
けたシンポジウム・セミ  
ナー・講習会などを開催  
する。

東京や大阪など大都市圏のトラック  
運送事業者にとって、頭を悩ます問題の  
一つとなっているのが駐車規制への対  
応。集配業務には駐車・荷捌きが不可欠  
だが、多くの場合、配達先に専用の駐車  
場所・施設がないため、絶えず取り締ま  
りを警戒しながら、集配業務を行わざ  
るを得ないからだ。平成18年に駐車規制が  
強化されて既に8年余を経過するが、集  
配業務に支障を来す状況が依然として  
続いている。

# 運輸 点描

## 事業者悩ます「駐車規制」

駐車規制と取り締まり  
の強化は、幹線道路  
などの放置駐車が交通  
事故や渋滞の原因と問  
題視されたため、規  
制強化とあわせて放置  
駐車の確認業務が民間  
委託され、委託先の駐  
車監視員がチェックに  
当たっている。  
この駐車監視員によ  
る一律的な確認活動(実  
質的には取り締まり)  
が、運送事業者を悩ま  
す原因になっている。  
駐車時間にかかわら  
ず、運転者が車両を離  
れ、直ちに移動できな  
い状態であれば、放置  
駐車違反とされてしま  
うからだ。

この調査では、車両を離  
れていた時間が10分以  
内で違反とされたもの  
が約8割に上るとい  
う。しかも5分、3分以  
内といった、ごく短時間  
のものも少なくない。  
なかには、駐車場所  
と「目と鼻の先」の、  
ごく近距離の店舗への  
配達でも、駐車監視員  
が「待つてました」と  
ばかりにチェックを行  
い、違反とされたケー  
スも報告されている。  
繁華街の飲食店に配達  
を行う事業者では、年  
間の反則金が100万  
円を超えたこともあつ  
たそうだ。

## 駐車場所なく「板挟み」状態 施行状況を検証すべき時期に

るかと言えば、多くの  
場合、集荷・配達先に  
駐車できる場所・施設  
がなく、不足している  
からだ。集配トラック  
に対する駐車規制緩和  
区間や、パーキングメ  
ーターなどが徐々に増  
設されつつあるが、「焼  
け石に水」の状況にあ  
るのが実態だ。  
このため、違反とさ  
れてしまうリスクが大  
きいが、依頼を受けた  
業務である以上、運  
送事業者はそれを覚悟しなが  
ら集配を行わざるを得  
ず、いわば規制との「板  
挟み」状態にある。た  
だでさえ、交通事故に  
は十分注意を払わなけ  
ればならず、その上、  
駐車取り締まりへの警  
戒と、運転者にかかる  
ストレスは大きい。

事業者にとつても、  
集配業務に支障を来す  
深刻な問題だ。このた  
め東ト協では再三、警  
視庁や東京都議会など  
に規制見直しを要望し  
てきたが、こうした状  
況は、依然として改善  
されていない。  
そこで今年度の要望  
では、業界独自のステ  
ップアップによる運送者  
の呼び出し先表示など自  
主努力を前提に、時間  
帯に応じた駐車禁止場  
所の開放や、集配業務  
を行うのに最低限必要  
な15分から20分程度の  
駐車許可証の発行とい  
った、具体的な改善策  
を提示し、現実的な対  
応を要請した。

駐車規制について  
も、業界からの問題提  
起もさることながら、  
既に施行後8年余を経  
過したのだから、同様  
に施行状況や問題など  
について検証してしか  
るべき時期ではない  
か。(ライター 山上達三)

## 東京労働局 最低賃金の改定 無料相談対応

東京労働局は、都最低  
賃金が10月から時間給8  
78・6488  
▽最低賃金総合相談支  
援センターⅡ03・56  
78・6488

全国の合格者のうち実  
務経験者は1469人  
(同9.7%)、講習受講  
者は2205人(同21.  
2%)。東京会場の合格  
者のうち実務経験者は  
138人(同11.3%)、  
講習受講者は239人  
(同27.7%)だった。

88円に引き上げられた  
ことに伴い、影響を受け  
る中小企業を支援するた  
め、「最低賃金総合相談  
支援センター」を設け、  
各種相談に応じている。  
最低賃金の引き上げに  
より、収益圧迫などの影  
響が懸念されるため、経  
営・労務管理に関する各  
種の問題について、ワン  
ストップで無料相談に応  
じているもの。

26年度第1回  
運行管理者試験(貨物)  
合格者377人  
運行管理者試験セン  
ターは9月22日、平成26  
年度第1回運行管理者  
試験(貨物)の合格者を発  
表した。全国の合格者は  
3674人(合格率14.  
4%)で、東京会場で受  
験した合格者は377人  
(同18.1%)。

## 産業保健フォーラム

東京労働局は10月29  
日、江東区の「ティアラ  
こうとう」で「Safe  
Work TOKYO産  
業保健フォーラムIN  
10月29日開  
催

健康設計 私の夢そして  
も開設する。

カメラは見ていた。その瞬間を!  
YAZAKI  
ドライブレコーダー  
を付けてみませんか?  
ご希望がございましたら、ご連絡下さい。  
矢崎エナジーシステム 特約販売店  
世田谷サービス株式会社  
本社 03-5727-1600  
板橋(営) 03-5916-3557  
ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp  
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

### 東ト協 物流政策委員会



## 駐車・運賃問題で2小委を設置

を設けることが提起された。浅井委員長は冒頭あいさつで、「駐車・運賃問題について小委員会を設け、具体的に検討を進めていきたい」と述べた。

議事では、駐車問題対策検討小委員会と適正運賃受検討小委員会の設置、およびメンバー構成、具体的な検討事項などについて審議・承認。

駐車小委は松本有司委員長代理、運賃小委は竹内政司副委員長がそれぞれ小委員長に就任した。

設置期間は27年度までで、必要に応じて検討結果を取りまとめ、物流政策委に報告する。

検討事項に関しては、

駐車小委では①駐車規制の緩和に向けた有効な対応方策の調査・検討(駐車許可制度の活用を含め)、②駐車・荷捌き施設の設置に向けた働きかけ・業界活動、③商工会議所や地域住民など関係団体との連携、④駐車問題に関する世論の喚起、社会への啓発活動について検討する。

浅井委員長は、問題解決には荷主側の協力を得る必要があると指摘。各委員からも、地域の商店街などと連携し、個別・具体的に駐車規制緩和と区間・エリアの拡大などに取り組む必要があると提起された。

また行政の運送業務入札に関して、法令遵守運賃による入札や、品質確保法の導入を求める意見などが出された。

これら課題のほか、深刻化する運転者不足への対応策の検討推進などが提起された。

## 地域と連携し駐車規制緩和へ

### 東ト協 労務厚生委員会

東ト協労務厚生委員会(水野功委員長)は10月3日、東ト総会館で平成26年度第2回委員会を開催。所管事業のうち、SAS(睡眠時無呼吸症候群)スクリーニング検査助成の申請が、既に予算枠を超える状況にあるため、関係事業と調整の上、できる限り申し込みに対応することを承認した。

水野委員長はあいさつで、国土交通省作成の運転者の年齢構成データを紹介し、大型運転者では30歳以下の割合が3・6%にすぎないと説明。「この20年余、若年運転



## SAS助成、申請増加に対応 健康管理徹底へ健診受診推進

受診率向上対策の一環として、新たに実施する第1回本部集団健診の申込者数は11月15・16日の2日間合計で180人(9月末現在。予定した受診枠にまだ余裕があるため、追加募集することを確認した。2回目の本部健診は27年2月14・15日に実施する予定。

またSAS検査助成については、健康起因事故の増加などを背景に受検者が多くなっており、既に助成申請が121社2200人と予算枠(1600人)を超過。

このため、他の労務厚生関係事業と調整の上、追加措置を講じ、できる限り申請に対応する方針を承認。健診受診率の向上とあわせ、健康管理の徹底を図っていくことにしている。

意見交換の中で、社会問題化している危険ドラッグ対策の検討の必要性も提起された。

このほか、契約保護施設として、9月に「天然

**からだ・メンタルヘルス**  
電話・Webで健康相談  
お気軽にご利用を! **無料**

東ト協は、会員事業者の従業員などを対象に、メンタルヘルス関係を含めた各種健康相談に応じる「電話健康相談」を行っている。電話料・相談料は無料。

- 身体健康相談(年中無休・24時間受付)
- メンタルヘルス(平日午前9時~午後9時)

◆電話相談窓口◆  
フリーダイヤル0120-109-371  
あわせて、健康情報に関するWebサイト「健康・こころのオンライン」(https://www.healthy-hotline.com ログインID=tora)も利用可能。



東ト協ロジ研  
第1回オープンセミナー  
東ト協ロジスティクス研究会(松本有司本部長)は9月10日、東ト総会館で平成26年度第1回オープンセミナーを開催。今回は早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授(英オックスフォード大学大学院訪問教授)の川村亨夫氏が、「最新の国際情勢と日本経済の行方」をテーマに講演した。

川村氏は、先に行われた安倍内閣改造や今後の政治情勢などについて、舞台裏のエピソードを交えて講演。アベノミクスの3本目の矢・成長戦略は現状、その効果が出ていないとし、消費税10%への増税に関しては、永田町の一部では「厳しい」との見方がされていると説明。また、今後の日本経済・産業に大きな影響が出る懸念されるTPP問題にも言及し、交渉の現状や今後の見通しについて解説した。

### 警視庁交通部長に 原本部長が花束贈呈

東ト協女性部(原玲子本部長)では、秋の全国交通安全運動における街頭指導活動「統一実施日」の9月24日、原本部長が警視庁の交通安全活動への指導・協力に対して、感謝の意を込めて花束を贈った。

女性部では設立翌年の平成4年から毎年、春・秋の全国交通安全運動の期間中に、都内98か所の警視庁各警察署に生花を贈呈する活動を行っている。こうした活動の一環として、今回、廣田



交通部長に直接、感謝の意を込めて花束を贈ったもの。なお、同日は「交通死亡事故0連続3か月達成」の功労により、東京高速道路交通安全協議会(会長・大高一夫東ト協会長)に対する交通部長賞表彰(感謝状)が行われ、表彰式後、原本部長が花束を贈呈した。

### 寄附

東京都トラック交通遺児等助成財団に次の方々から寄附がありました。

◆深川支部(齋藤正雄支部長)写真①は大高会長に寄附金を手渡す齋藤氏(右)

◆名糖運輸(株)林原國雄社長・多摩支部(写真②)は大高会長に寄附金を手渡す道田和宏常務取締役(右)



井口 政子氏(東日商運代表取締役・大田支部)8月7日死去。葬儀は過日、家族葬(密葬)により執り行った。

奥田 博重氏(丸才奥田商店代表取締役・深川支部)9月23日死去。70歳。通夜は10月1日、告別式は同日にいずれも心行寺双葉ホールで。喪主は長男、栄一郎氏。

**日程ボード**  
〔10月16~31日〕

19日(日) 7時50分集合 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)

20日(月) 15時ロジ研正副本部長会(東ト総会館) 17時15分 青年部正副本部長会(同)

18時30分 同幹事会(同)

お悔やみ申し上げます

22日(水) 14時 物流経営士課程開講式(東ト総会館) 15時 同記念講演(同)

29日(水) 12時45分 引越専門部会引越管理者講習(東ト総会館)

**協会日誌**  
〔9月16~30日〕

16日 事務局部長会 取扱事業・積合専門部会全体会議 総務委員会 ヴグリーン・エコプロジェクトセミナー(19日) ヴトラック追突事故防止マニュアル活用セミナー

17日 海上コンテナ専門部会定例会員会 同東京港周辺における違法駐車車両撲滅キャンペーン

19日 鉄鋼専門部会役員会 同安全環境委員会 22日 事務局部長会 同

の交通安全運動に伴う合同街頭活動に協力

24日 街頭指導活動「統一実施日」

25日 平成27年度国家予算・税制改正等要望聴取会

26日 江戸川支部正副支部長等支部幹部と大高会長及び支部担当副会長との意見交換会

29日 台東・目黒支部正副支部長等支部幹部と大高会長及び支部担当副会長との意見交換会

30日 秋の全国交通安全運動に伴う合同街頭活動に協力

21日(火) 10時 鉄鋼専門部会安全環境委員会(東ト総会館)

22日(水) 14時 物流経営士課程開講式(東ト総会館) 15時 同記念講演(同)

29日(水) 12時45分 引越専門部会引越管理者講習(東ト総会館)

# 東ト協 本部イベント



## 多くの都民で賑わう トラック視界体験も

東京都トラック協会では9月上旬から、各支部が「トラックの日」(10月9日)PRイベントを展開しているが、10月4・5日には協会本部が参加・体験型イベント「BOSAIEXPO2014 in 豊洲」に協賛・ブース出展し、PR活動を行った。

「防災・防犯・交通安全」をテーマにした公共性の高いイベントであることから、昨年に続き協賛「トラックの日」を控えた土・日曜日に当たり、東ト協ブースには親子連れなどを中心に多くの都民が訪れた。

東ト協ブースではパネル展示などにより、生活や経済・産業活動を支えるトラック輸送の役割をアピールするとともに、実物のトラックを展示し、乗車・視界体験などによりトラックに親しんでもらった。

あわせて、一般紙3紙や電車内にPR広告を掲出。新たな試みとして、東京メトロ・丸の内線6駅のホームに設置の液晶ディスプレイでも、東ト協CMを放映した。

# 「10月9日」トラックの日

## 東ト協 多摩支部

東ト協多摩支部(星信久支部長)は9月22日、立川グランドホテルで交通安全・労働災害防止大会を開催した。大会は「目指せ!! 事故0(ゼロ)」をスローガンに掲げて行われ、支部会員事業者の管理者や運転者など多数が参加した。

大会では同支部安全衛生委員会の岸本孝行委員長の開会あいさつに続き、星支部長が主催者あいさつ。

同支部では、今年の一フテイドライバー・コンテストに350チーム1750人が参加するが、「無事故無違反の達成率が前年を上回る」ことができるように、安全運転に努めてほしい」と呼びかけた。

来賓として警視庁立川警察署の佐藤政延交通課長、立川労働基準監督署の藤本由紀夫次長、および東ト協の江森東副会長



「事故ゼロ」を目指し大会宣言

大会では、日本交通安全協議会研究部所長アトバイザの長森紀紘氏が、「追

9月14日(日) 目黒支部 (黒沼共栄支部長)

多くの都民が詰めかけた「目黒SUNまつり」に協賛。区民センター広場で、交通安全や「トラックの日」をアピールする、さんまの絵をあしらったノボリ旗を掲出してPR活動。訪れた多くの人たちに、ノベルティと



9月24日(水) 中央支部 (中川卓三支部長)

勝どき駅前交差点で「トラックの日」をアピールするノボリ旗を掲出して、PR活動。秋の全国交通安全運動の東ト協統一街頭活動にあわせ、月島警察署などと連携して街頭活動を行ったもの。揃いの帽子やベスト姿の支部メンバーが、本部ノベルティや支部で用意したハンドタオル、交通安全のチラシを配布。警視庁騎馬隊の馬2頭が参加

9月29日(月) 文京支部 (國分正道支部長)

富坂警察署の協力により、交通安全の街頭活動とあわせ「トラックの日」をPR。外堀通りの飯田橋駅前から小石川橋交差点までの左側1車線を、トラックや二輪車を

9月29日(月) 中野支部 (秋原修司支部長)

中野警察署の協力によ

9月24日(水) 新宿支部 (鈴木一未支部長)

秋の全国交通安全運動の東ト協統一街頭活動に

10月4日(土) 品川支部 (竹ノ内実支部長)

JR大井町駅前の阪急大井町ガーデン前で、大井町警察署とともにPRイベントを行い、本部提供のウエットティッシュや支

10月4日(土) 墨田支部 (香川省司支部長)

錦糸公園で開催された第39回「すみだまつり」などに今年も参加し、支

9月24日(水) 渋谷支部 (田中秀樹支部長)

笹塚駅前交差点で、「10月9日はトラックの日」をPR。トラックの日の日

9月28日(日) 豊島支部 (玉井忠之支部長)

毎年多くの人が訪れる第47回「ふくろ祭り」に今年も参加。会場の池袋西口広場にブースを設け、参加者などに本部ノベルティのウエットティッシュや支部のハンドタオルなどを配布し、「トラックの日」をPR。会場周辺には「トラックの日」をアピールするノボリ旗を多数掲出し、ワンボックスカーに横断幕を張るなど、目立つように工夫してPR活動を行った。

多彩にPR活動

中央支部

渋谷支部

新宿支部

豊島支部

9月29日(月) 品川支部

誘導し、運転者に本部ノベルティや支部ノベルティを配布し、安全運転を呼びかけた。誘導場所にはノボリ旗を付けたトラック4台を並べ、付近を走行する車両にも「トラックの日」をPRした。

9月24日(水) 墨田支部

丸の内線新中野駅そばの鍋屋横丁交差点で、ノボリ旗を掲出して交通安全の呼びかけを行うとともに、「トラックの日」をPR。歩行者や自転車利用者、本部ノベルティに加え、支部のハンドタオルやボールペン、交通安全チラシなどが入ったビニール袋を手渡し、交通安全やトラック輸送の役割をアピールした。

10月4日(土) 墨田支部

ロータリーを走行し、多くの人たちの注目を集めた。あわせてシートベルト横断幕や白バイの展示、都立産業技術高等専門学校吹奏楽部による演奏などが行われた。

9月29日(月) 品川支部

誘導し、運転者に本部ノベルティや支部ノベルティを配布し、安全運転を呼びかけた。誘導場所にはノボリ旗を付けたトラック4台を並べ、付近を走行する車両にも「トラックの日」をPRした。

第34回

# トラックドライバー安全運転競技会

東ト協 江戸川支部

## 運転技能・法令遵守競う



東京都トラック協会江戸川支部(森本勝也支部長)は10月4日、江戸川区西瑞江の今井自動車教習所で第34回「トラックドライバー安全運転競技会」を開催し、支部会員18事業所から大型の部14人、小型の部13人が出場した。

小松川警察署・今井自動車教習所の協力により開催。会社関係や出場選手の家族など、100人を超す応援の人たちが見守る中、競技が行われた。

今井自動車教習所の石井清壽代表取締役(小松川交通安全協会副会長)の開会あいさつに続き、主催者を代表して江戸川支部の嶋村文男副支部長および小松川署の関亦繁副交通課長があいさつ。

嶋村副支部長は「歩行者や市民から、どのような見られているかを意識し、安全運転を心がけてほしい」と述べた。

また、関亦課長は「安全運転の技量・技能を再確認し、年末にかけて交通量が多くなる時期を迎えることから、安全運転をお願いする」と述べた。

競技会では、左折・進路変更・S字コース・一時停止・バック感覚(大型/ホーム付)、小型/縦列駐車)、クランク走行を行い、運転技術とともに法規履行など安全運転について競った。



この後、表彰式を行い、大型の部では田中里美さん(つるとみ運輸)が優勝し、2位は安達芳一さん(同)、3位が宇田川一壽さん(京葉興業)。特別賞は野瀬勇人さん(同)が受賞。小型の部では吉川永遠さん(松下運送)が優勝し、2位は秋津重夫さん(藤島運輸)、3位が服部大吾さん(島村運輸倉庫)。特別賞は大庭忠始さん(日本カーゴシステム)が受賞した。

上位入賞者には、表彰状と副賞がそれぞれ手渡された。

### 国交省 ブレーキ・ペダル戻り不良に要注意

国土交通省自動車局は、中・大型トラックなどのブレーキ・ペダルの戻り不良による火災事故について注意を促し、点検・整備を適切に行うよう呼びかけている。

運転席の足下に入った水や融雪剤などを含んだ泥や砂を放置するものは、ブレーキ・ペダルと、ブレーキ・ペダルのシャフト部に錆が発生し、ペダルの戻りが不良になつてしまう場合がある。

これにより、ブレーキが引きずりを起こし、その摩擦熱から過熱して、火災事故を起こすおそれがあるとして、注意喚起している。

### 陸運業の労働災害 8月末累計

#### 死亡者数68人 約31%も増加

厚生労働省がまとめた平成26年の労働災害発生状況(1~8月累計、速報)によると、全産業の死傷者数は、死亡および休業4日以上は6万7007人で、前年同期比1200人(1.8%)増加している。

このうち、陸上貨物運送事業は8207人で同163人(2.0%)多



く、全産業に占める割合は12.2%と1割強。特に、死亡者数は68人で同16人(30.8%)の大幅な増加となっている。

今後、秋冬繁忙期を迎えるだけに、改めて対策強化が求められる状況にある。

陸運業の死傷災害を事

#### 東京労働局管内 死傷約12%減も 死亡5人と増加

東京労働局によると、管内の道路貨物運送業における死傷者数(1~8月累計、速報)は475人で、前年同期比63人(11.7%)減少と1割強少ない。ただ、前年同期にゼロだった死亡者数が5人になる。

死傷災害を事故の型別にみると、全国と同様に「墜落・転落」が最も多いものの、131人で同22人(14.4%)減少している。

故の型別にみると、「墜落・転落」が最も多く、2376人(前年同期比1.3%増)だった。これに次いで多いのは「転倒」1275人(同0.1%増)、「道路」563人(同6.3%増)、「動作の反動・無理な動作」1042人(同2.7%減)、「はさまれ・巻き込まれ」1011人(同7.3%増)だった。なお、交通事故(道路)は563人(同3.1%減)と減少。

### 違反別 営業用トラック関与の交通事故

(平成26年8月末) (本年累計件数)

違反別	安全不確認	前方不注意	交差点安全進行	歩行者妨害	一時不停止	ハンドルブレーキ無視	徐行違反	右左折		その他	計
								右	左		
大型	98	95	21	12	0	14	6	0	1	62	309
関与事故件数	102	96	24	12	0	14	6	0	1	99	354
(前年比)	-2	+14	-6	+8	±0	-6	±0	±0	±0	-5	+3
1当り	173	191	61	27	1	37	14	0	2	119	625
中型	181	193	76	27	1	37	15	1	2	250	783
(前年比)	-29	-1	-30	+2	-3	+7	-1	±0	+2	-18	-71
1当り	298	166	135	18	3	36	16	0	0	113	785
普通	307	166	153	18	3	36	17	0	0	367	1,067
(前年比)	+54	-17	-21	-10	-8	-3	+7	-1	-3	-5	-7
1当り	569	452	217	57	4	87	36	0	3	294	1,719
合計	590	455	253	57	4	87	38	1	3	716	2,204
(前年比)	+23	-4	-57	±0	-11	-2	+6	-1	-1	-28	-75
死者数	2	2	0	3	0	0	0	0	0	1	8
大型貨物車(1当)	1	5	2	1	0	0	1	0	0	2	12
中型貨物車(1当)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

注：営業用貨物車の関与事故件数は、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は1件とする。  
※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

平成26年8月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は24,361件で、前年同期比3,119件減少し、死者数は95人で同3人の減少となった。

営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は、2,204件で前年同期比75件減少し、死者数は21人で同7人の増加となった。

事故類型別では、右左折時の車両相互事故が265件で前年同期比9件の減少で、死者数は5人だった。

違反別では、安全不確認による関与事故が590件で、前年同期比23件の著しい増加となっている。

「青だけど車は私を見てるかな！」

今日から実践! 組合員27社の成功事例を掲載

# 事故防止対策のヒント

## 事故防止対策成功事例集

「もっと効果的な方法は?」「ほかの事業者はどんな対策をしているんだろう?」  
事故防止対策のそんな疑問にお答えします。

関交協・安全推進部では、小冊子『事故防止対策のヒント~事故防止対策成功事例集』を作成いたしました。関交協加入事業者27社のご協力を得てまとめたオリジナルの成功事例集です。

運行管理者のみなさまにご一読いただき、日頃の事故防止対策にお役立て頂ければ幸いです。

みんなで助ける みんなが助かる

# 関交協

関東交通共済協同組合

ご希望の方は、関交協・安全推進部まで  
☎03-5337-1754  
(月~金 9:00~17:00)

関交協 検索

環境優良車  
普及機構

# 先進環境対応車補助 台数制限など要件緩和

平成26年度「中小トラック運送業者における低炭素化推進事業」(先進環境対応型ディーゼルトラック導入事業)について、執行団体の環境優良車普及機構(LEVO)は10月1日申請受付分から、補助申請要件を緩和した。

## 10月1日受付分から適用

追加申請が可能。また車両代替の区分要件も緩和した。これまで導入する先進環境対応型ディーゼルトラックと同じ区分の経年車の廃車を要件としていたが、廃車車両が導入する車両と同じ区分であれば、補助申請を認める。具体的には、廃車車両が大車の場合、導入車両は大車車種(1月16日までに申請済みの事業者についても、具体的には、まず導入台数制限について、1事業者当たり2台の導入制限を撤廃し、無制限とした。なお、9月30日までに申請済みの事業者についても、

補助対象は、車両総重量3.5トンの先進環境対応型ディーゼルトラックで、26年5月23日から27年1月16日までに新車登録のもの。一方、廃車車両は16年度以前に新車登録した事業用トラックで、26年5月23日から27年1月16日までの廃車が要件。補助額は大型車100万円、中型車70万円、小型車40万円。補助申請の受付は27年1月16日まで(予算額に達し次第、受付終了)。同事業は、環境省・国土交通省の連携事業「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」により、導入補助を行うもの。7月から補助申請の受付を行っていたが、今回、申請要件を緩和し、より利用しやすとした。▽問い合わせ先 LEVO補助金執行グループ(☎03・5341・4577)。詳細はLEVOホームページを参照。

## 全ト協 中型免許 取得費用を助成



全日本トラック協会は、少子高齢化に伴い、業界で減少傾向が顕著な若年労働者の確保対策の一環として、平成26年度の中型免許取得助成事業を実施する。新たに採用した若年運転者(20歳~おおむね26歳)に中型運転免許を取得させる事業者に対し、免許取得費用の一部を助成し支援する。予算額は3千万円。実施期間は27年3月末まで。各都道府県トラック協会ごとに申請受付を行う。

助成対象は、中型免許取得のために指定自動車教習所などにかかる費用(運転者が個人で費用を支払った場合は対象外)。

助成は1事業者1人まで、助成額は10万円を上限とする。今年度の助成要件は、①各都道府県協会の会員事業者、②運転者は25年10月1日以降に採用、③運転者は平成元年6月2日以降の生まれで、かつ採用時に普通免許を保有、④運転者が26年4月1日以降に指定自動車教習所などを活用して中型免許を取得し、費用の全額を所属事業者が負担、⑤運転者が中型免許取得後6か月以上在籍し、運転者として従事1の5つの要件をすべて満たす場合。

この助成事業は、現在、新免許区分の導入による中型免許制度の改正

## 国交省自動車局 健康起因事故防止へ 体調急変対策の再徹底を 全ト協に到達

国土交通省自動車局は、9月17日付安全政策課長通達「事業用自動車の運転者の体調急変に伴う事故の防止対策について」を全日本トラック協会に對して発出し、健康起因事故の防止対策の徹底を求めた。

全日本トラック協会は、10月9日、福岡市のヒルトン福岡シーホークで第19回全国トラック運送事業者大会を開催し、全国から1500人を超える事業者が参加した。大会では全体会議に続き、業界課題である交通安全対策の推進と

「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

## 若年運転者の確保支援へ

東京トラック協会が、9月23日に千葉市の幕張メッセ国際会議場で開催された「エコメッセ2014 in ちば」にブースを出展し、燃費改善・向上によるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減や、事故防止

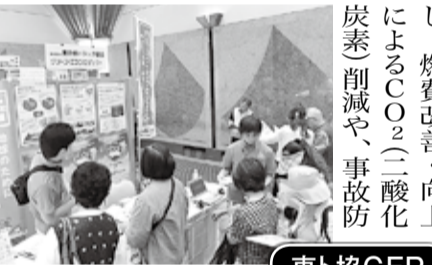
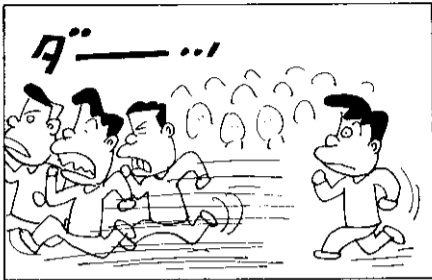
止で大きな成果を上げていくGEP事業について、幅広くPRした。昨年に引き続き出展したのも、GEPブースでは、具体的な活動内容や取り組み成果についてパ

「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

# アクセル君



「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

東ト協GEP  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR

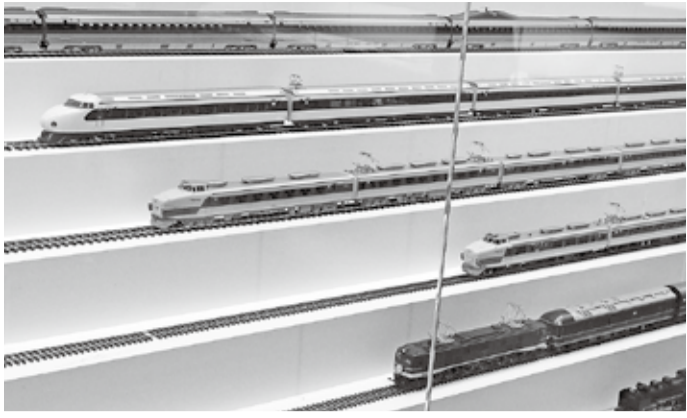
●保安基準大幅改正・改訂 発売中!!  
改訂20版 (平成26年4月刊)  
**保安基準ハンドブック**  
定価1,620円(税込)  
平成26年版(7月刊)  
**自動車六法**  
定価 5,940円(税込)  
株輸送文研社 <柏林書房>  
TEL.03-3861-0291代 FAX.03-3861-0295



③乗務前点呼における乗務判断「運転者の健康判断」に定まらされている判断目安に基づき、運転者が安全に業務できる状態かどうかを判断し、乗務の可否を決定すること。

④乗務中の判断・対処  
「運転に支障を及ぼすおそれがある」「一定の病状等」の前兆や自覚症状などがある場合は、安全な場所に停車させるなど安全を確保し、速やかに運行管理者などに報告するよう指導すること。

第19回全国トラック事業者大会  
全ト協  
「エコメッセちば」開催  
活動成果を  
幅広くPR



初運転は最高時速210km、現在は最高270km



金メダルは純銀に金メッキ、ひもは西陣織だった



文と写真＝  
写真家・石黒健治  
http://ishigurokenji.com



たらいに洗濯板から、電気洗濯機へ



五輪をあしらった授賞式のお嬢さんの着物

## オリンピック と 新幹線が やってきた

と生活革命と一緒にやってきた。朝鮮戦争の特需で好景の中、羽釜から炊飯器へ、箆から掃除機へと一挙に豊かになった。その頂点が、新幹線開通と東京オリンピック・パラリンピックだった。

今日、10月10日は特別な日だ。1964年、第18回オリンピックが開かれてから、ちょうど50年目に当たる。その9日前には東海道新幹線・東京ー新大阪間が開業した。焼け野原で飢えていた敗戦後からたった19年後、特別の上に超がつく奇跡のような年だった。オキユバイドジャパン(占領下の日本)に、民主革命



87分の1の新幹線が走る (15m×6mの特設ジオラマ)



選手村近くで世界のバッジを集める人もいた

ニコン ニッコール50ミリ

新幹線は、オリンピックに間に合わせるために、夜を日に継いで突貫工事だった。途中で、国鉄は民営化されてJRとなった。最大の困難は用地買収で、960万平方メートル、5万人が交渉相手だった。すべての買収が完了したのは64年1月。開業まで9か月を切っていた。試運転の期間は短く、予定の4時間を切るこ

とはできなかった。来年春には東海道新幹線で(のぞみN700A)などを対象に、最高時速を285キロに引き上げ、2時間22分を目指すという(既に、カーブの少ない山陽新幹線は最高時速300キロだ)。東海道新幹線は50年間に約56億人を運んだ。運賃収入は年間1兆1138億円(2013年)。新幹線の誇りは、(50年間死者ゼロ)と、2013年の1列車当たりの遅延時間0.9分という(運行の正確さ)だ。2020年、再び東京オリンピックがやってくる。それに間に合うように、リニア新幹線が走り出すのだろうか。

オリンパスOM-DE-M5 M.ズイコーデジタル12-50 ミリ

**〔東京オリンピックと新幹線〕**  
江戸東京博物館 ☎03-3626-9974  
11月16日まで 月曜休館(月曜が休祭日の場合は開館:翌日休館)  
観覧料:一般1,340円、大学生1,070円、小・中・高校生・65歳以上670円(常設観覧共通券は別途設定)



by 草野 公平

### 二字熟語のしりとりパズル

二字熟語のしりとりです。「運」からスタートして全ての漢字を二字熟語のしりとりで進むと、最後の熟語は何でしょう? 1つの漢字を音読みと訓読みする場合もあるので、ご注意ください。

↓スタート  
安湯輸運動物学問  
全治足送行物学答  
国素迎流家内案  
石宝質合屋画気配  
庭信性根録筆達  
園着上発演記料原  
芸向明出主亭草  
人帳日近得地水道  
手面接所意下車

### ポケット

国内でデング熱の患者が見つかったことはもちろんニュースですが、デング熱を見つけたということも重要だと思えます。成田空港のような検疫所なら、世界中の感染症をフォローしていると思えますが、70年近くも患者が現れていない病気を、町のドクターが診断・発見できたのはすごいことなのです。厚生労働省の役人も、「よくぞ見つけた」と言っていたか。診断は、医師にとって重要な技術です。医師は、患者が発病してから医療機関を受診

### デング熱と診断の重要性

するまでの症状の経過、既往歴や家族歴などを問診し、身体を観察します。また、検査を行いながら、得られた結果を総合的に評価し、可能性のある病気を思い起こしながら、最終的に診断に至ります。この課程を経なければ、そもそも治療ができません。デング熱を診断した医師は、「可能性のある病気を思い起こす能力」が優れているのだと思います。NHKに「総合診療医ドクターG」という番組があります。さまざまな症状から、病気を当てていくものです。「病名推理エンターテインメント」なのだそうです。ですが、内容は高度で、一般向けに放送できることに驚きます。診断自体にズリリングな魅力があるからかもしれません。もちろん、診断を受ける患者にとつては違いますが、ドラマになるのはもったいない。天才・外科医でしたが、これからは、診断の才能がある医師も取り上げられるかもしれません。

8月に都内でデング熱が発生しました。デング熱は、熱帯などでは決して珍しくない、私も南米を訪れた時に、「デング熱がはやっていきます」と注意されたことがあります。国内でデング熱の患者が見つかったことはもちろんニュースですが、デング熱を見つけたということも重要だと思えます。成田空港のような検疫所なら、世界中の感染症をフォローしていると思えますが、70年近くも患者が現れていない病気を、町のドクターが診断・発見できたのはすごいことなのです。厚生労働省の役人も、「よくぞ見つけた」と言っていたか。診断は、医師にとって重要な技術です。医師は、患者が発病してから医療機関を受診

医療と介護  
第1回  
医療ライター 西 健悟

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。  
●宛先=〒160-0004 新宿区四谷3-1-8 (一社)東京都トラック協会 広報部「トラック時報」係  
●締め切り=10月末日 (正解は11月10日号に掲載)

☆インターネットでのご応募も可能です。 http://www.totokyo.or.jp/ ☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の方へ」をクリックし、次ページ右の「トラック時報パズル&クイズに応募」へ。  
★9月10日号「熟語のスケルトン」の正解は「台風一過」でした。

時間経過 といふものは、年齢とも速くなく、遅くなく、その伝でいけば、昭和39年の東海道新幹線開業から今年で50年と聞かされて、「もうそんなになつたのか」と、改めて時の流れの速さを覚える。◆大塚邦明氏(東京女子医科大学名誉教授)がある雑誌にエッセイを寄せている。その中に「歳とともに、1年や1日といった時間が思ひのほか速く過ぎると感じるようになる。その仕組みは加齢とともに神経細胞の処理能力が低下し、信号を運ぶスピードが落ちてきて、砂時計型の時計の針が乱れてくるためである」との一文があった◆フランスの心理学者によれば、同じ1年であっても、10歳の子供には人生の10分の1であり、70歳の老人にとつては70分の1である、と説明している(大塚氏) ◆確かにそうかもしれない。一事が万事、ともかく時の流れは速いのだ。思い返せば、東京オリンピックが開催されたのも、昭和39年だった。血湧き肉躍る、の様相で国民が大いに沸いた。日本全体がそうだった。まさに上昇気流であった。現在はどうなんだろうか。